

平成 26 年 2 月 27 日

全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた理科の観察・実験に関する指導事例集（小学校版・中学校版）

国立教育政策研究所教育課程研究センターでは、全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた理科の観察・実験に関する指導事例集として、映像資料（DVD）とそれに対応したテキスト資料を作成しました。

1. 概要

平成 24 年度全国学力・学習状況調査（理科）において、小学校・中学校ともに、「観察・実験の結果などを整理・分析した上で、解釈・考察し、説明すること」などに課題が見られました。

そのことなどを受け、教育委員会が主催する研修会等で御活用いただくため、標記資料として、映像資料（DVD）とそれに対応したテキスト資料を作成しました。

小学校については、理科の観察・実験の操作において、児童の「安全面」と「基本的な操作」の二つの側面から見たつまずきの指導事例を示しています。

中学校については、理科の観察・実験を通じて、生徒の科学的な思考力や表現力などの育成に重点を置いた指導事例を示しています。

2. 構成

（1）映像資料（DVD）

【小学校版】

- 第 3～6 学年まで、観察・実験の操作で見られた特徴的なつまずきについて、各学年 3 単元ずつ、合計 12 事例
- 各事例では、観察・実験の操作で見られた特徴的なつまずきに焦点を当てて構成（1 事例 10 分程度）

【中学校版】

- 第 1 分野と第 2 分野において 3 事例ずつ、合計 6 事例（各学年において 2 事例ずつ、合計 6 事例）
- 各事例では、授業の展開において、観察・実験を計画することや、観察・実験の結果を分析して解釈し説明することなどを通じた指導のポイントを中心に構成（1 事例 15～20 分程度）

（2）テキスト資料

- 映像資料（DVD）の各事例に対応し、それを補足

3. その他

各都道府県・市区町村教育委員会に配布します。

（お問い合わせ）

国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部

学力調査課長 佐藤 有正 03-6733-6831

〔広報担当〕企画普及室 普及・国際係長 飯塚 昭義 03-6733-6812